



イノチオ防除チラシ  
2026年1月号

# キク

inochio  
GROUP

※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

## 疫病の発生に注意しましょう!



この症状はどんな病気? ~疫病~

【疫病(Phytophthora sp.または Phytophthora cactorum)】



初め、地際部の茎に暗褐色で水浸状の病斑を形成。急速に茎の上方へ拡大し、激しい場合は茎の先端付近まで侵す。病斑は葉柄茎部から葉に達し、暗褐色になり軟化腐敗する。病斑上には薄霜状の白いカビを生じる。根も褐色腐敗し、下葉から萎凋して枯死する。  
ポットマムに発生が多い。



本年もどうぞよろしくお願いいたします!



### オラクル

顆粒水和剤

疫病/2,000倍土壌灌注/3回以内  
鉢上げ時又は鉢替え時又は生育期

※花き類・観葉植物

(ポット・プランター等の容器栽培)登録



時期	IRAC FRAC	対象病害虫	薬剤名	予防	治療	使用量・希釈倍数	使用時期	回数
定植時	P02	白さび病	inochioキクツチャ粒剤	○	—	6~9kg/10a (作条土壌混和)	定植時	1回
生育初期	UN M03	白さび病	ジマンダイセンフロアブル	○	—	500~800倍	—	8回
	10A	ハダニ類	ニッソラン水和剤※1	—	—	2,000~3,000倍	—	2回
消灯時	39	うどんこ病・白さび病 アブラムシ類	ピリカット乳剤	○	—	白さび病・アブラムシ類:1,000倍 うどんこ病:2,000倍	発病・発生 初期	6回
	6	アザミウマ類・ハダニ類	アグリメック※2	—	—	500倍	発生初期	5回
発蕾時	11	白さび病	アミスター20フロアブル	○	○	2,000倍	発病初期	5回
	23	アブラムシ類・アザミウマ類 ハダニ類	inochioセイレーンフロアブル	—	—	2,000倍	発生初期	3回
破蕾期	19	白さび病・うどんこ病※1 黒斑病※1・灰色かび病※1 アザミウマ類※1・ハダニ類※1	ポリオキシシンAL水溶剤	○	○	2,500倍	発病・発生 初期	8回
	25B	ハダニ類	ダニコングフロアブル※1	—	—	2,000倍	発生初期	1回

⚠ 地域の防除事例を基に作成しています(輪菊栽培)。品種、栽培条件によっては被害が発生する場合があります。さらに、展着剤・葉面散布剤等を加用する場合もご注意ください。

※1:花き類・観葉植物登録

※2:花き類・観葉植物(ガーベラを除く)登録

## 海藻サンバ

イノチオの新しいバイオステュミラント!

育苗期の発根促進剤

▶コリンによる光合成促進と発根促進

▶海藻エキスによる発根促進

▶転流を促進

挿し芽前どぶ漬け:1,000倍液に浸漬処理  
葉面散布:1,000~2,000倍液を散布

肥料登録番号  
生第101491号



## リダバイタル

テンサイ糖蜜含有 植物性アミノ酸配合

低温障害を軽減

光合成促進

生育初期:1,000倍

NPK  
7.5-5-4.5

